

GPS-Academicを活用した学修成果の可視化と活用について

- 日時 2022年7月15日(金) 16:00~17:20
- 講師 株式会社ベネッセiキャリア
大社接続営業部 西日本営業課 課長 藤井公雄
- 会場 Zoomによるオンライン開催
- 対象 学内教職員、非常勤講師、大学院生

企画趣旨

今年度、本学は第三期認証評価を受審します。第三期認証評価のポイントの一つは、「学修成果の可視化」です。しかし、多くの大学において学修成果の可視化を進めたにも関わらず、その後の活用が進まず、「可視化疲れ」だけが起こってしまったという声を聞きます。

本学習会では、本学における多くの学科が活用しているGPS-Academicを用いて、全国平均との比較から見える本学の特徴、入学後の成長内容とその要因、他大学によるGPS-Academic結果の活用事例等を紹介します。可視化された学修成果の活用方法のヒントを得られる内容となっていますので、是非ご参加ください。

こんな方にオススメ

- 可視化された学修成果の活用方法のヒントを得たい方
- DP（ディプロマ・ポリシー）の達成度測定にGPS-Academic項目を活用したい学科
- GPS-Academicについて知りたい方

申し込み方法

下記URL等からお申し込みください。

https://us06web.zoom.us/meeting/register/tZuce-prTouE9UEwslYcDyxs6PVUba_zkT

お申し込み後、参加方法の詳細が自動メールにより送付されます。



《お問い合わせ》

名城大学 大学教育開発センター TEL: 052-838-2032 (内線: 2659)

第16回 FD・SD 学習会 実施報告

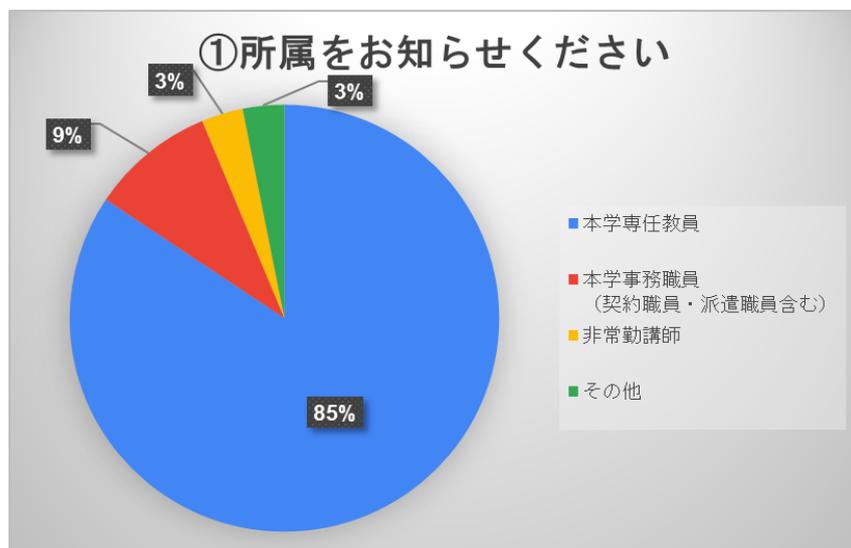
1. 実施概要

- 日 時：令和4年7月15日（金）16：00～17：20
- 場 所：Zoomによるオンライン開催
- テー マ：GPS-Academicにおける学修成果の可視化の活用
- 講 師：株式会社ベネッセ i キャリア 大社接続営業部西日本営業課 課長 藤井公雄 氏
- 参加者数：70人（専任教員51人、事務職員17人、大学院生0人、その他2人）

2. アンケート方法等

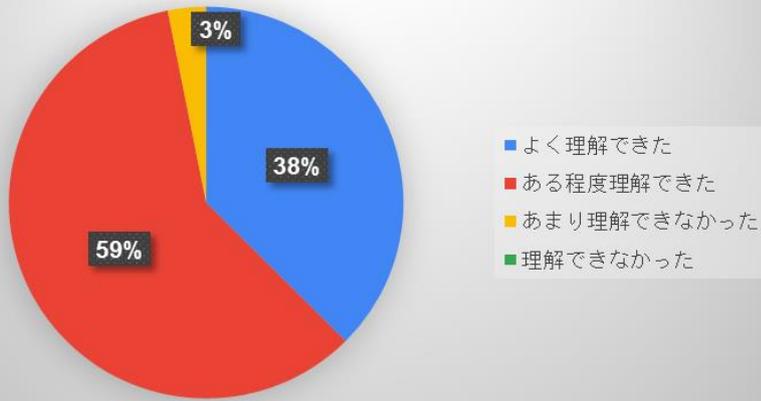
- アンケート方法：Google フォーム
- 質問項目：以下のとおり
 - ①所属をお知らせください
 - ②本日の内容は、理解できましたか？
 - ③本日学んだことを、学部や個人の教育活動に活かしてみたいと感じましたか？
 - ④本学習会の満足度について教えてください
 - ⑤講演の感想をお聞かせください
 - ⑥何が決め手となって、この学習会に申し込みをされたかお聞かせください。
 - ⑦テーマ、ご希望の講師（学内外問わず）について、ご意見ご希望がありましたらお聞かせください。
- 回答者人数（質問①～④）：32名
- 質問⑤～⑦について主な意見のみを示しています。（※一部抜粋・改稿を含む）

3. アンケート結果



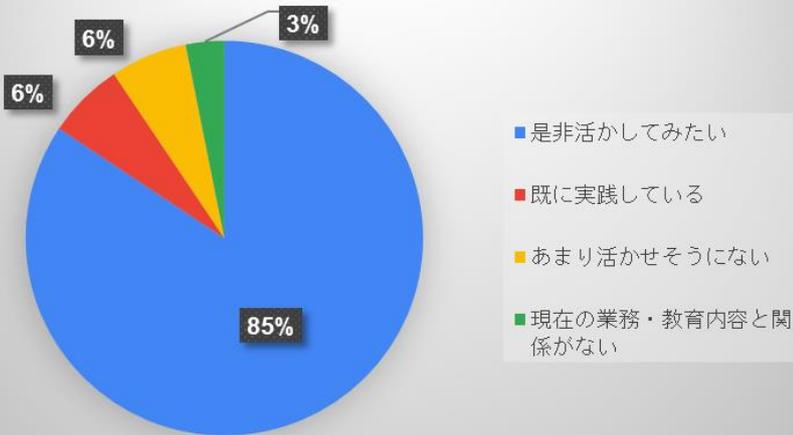
| | |
|-------------------------|----|
| 本学専任教員 | 27 |
| 本学事務職員 (契約職員・派遣職員含む) | 3 |
| 非常勤講師 | 1 |
| その他 | 1 |

②本日の内容は、理解できましたか？



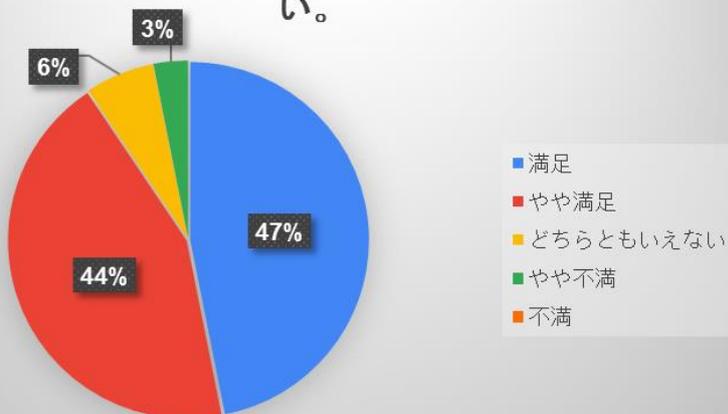
| | |
|-------------|----|
| よく理解できた | 12 |
| ある程度理解できた | 19 |
| あまり理解できなかった | 1 |
| 理解できなかった | 0 |

③本日学んだことを、学部や個人の教育活動に活かしてみたいと感じましたか？



| | |
|------------------|----|
| 是非活かしてみたい | 27 |
| 既に実践している | 2 |
| あまり活かそうにない | 2 |
| 現在の業務・教育内容と関係がない | 1 |

④本学習会の満足度について教えてください。



| | |
|-----------|----|
| 満足 | 15 |
| やや満足 | 14 |
| どちらともいえない | 2 |
| やや不満 | 1 |
| 不満 | 0 |

⑤講演の感想をお聞かせください

- ・GPS-Academic を用いた分析方法や活用方法がよくわかった。
- ・データ分析の技能がない人にもわかりやすかったと思います。
- ・GPS-Academic の多彩な活用例は大変参考になった。
- ・ただ分析結果を活用するフェーズにおいて、学生に積極性を促す形の教育はアカデミック・ハラスメントに取られかねないような危惧をした。
- ・GPS-Academic の結果を具体的に、授業にどう生かすかその例をあげてくださったのがよかった
- ・他大学の事例が参考になった
- ・こちらの理解度足らずで、もう一度聴きたいです。
- ・他大学における活用の事例紹介が参考になりました。
- ・リーダーシップとかが伸びたとした場合にその背景がわかると、傾向が分かるという視点が大切だと感じた。
- ・学生指導につながる有益な情報、ありがとうございました。
- ・とくに学生カルテの内容および他大学の活用方法等が参考になりました。
- ・“前半のデータ分析は、自分の所属学部がどれなのか分かっていただけの方が、より集中して試みる事が出来ると感じました。
- ・後半の他大学での実践事例は大変参考になりました。”
- ・会議の関係で、後半しか参加できませんでした。可能なら、資料のコピーを頂けませんか。どう参考にできるかの辺りを聞くことができませんでした。
- ・ダイレクトに活かせるかはわかりませんが、沢山学ばせていただきました。
- ・無料の活用ツール（各学部ごとのデータ、教員の指導ツールなど）があるとのことですので、これまでのツールに加えて取り入れていただければ幸いです。
- ・学部名を出さない理由は理解できるが、自分の担当している学部がどうか分からなかったのが残念です。
- ・GPS の見方がわかったので参加してよかったです。
- ・“実際の活用事例などが紹介されていて勉強になりました。
- ・休学・退学をしてしまう学生が持つ傾向（レジリエンスやコラボレーションなど）が紹介されており、学生指導に役立てられるのではないかと思います。”
- ・GPS-Academic をどのように使うかというヒントを多く得ることが出来ました。ただし、これを学部単位で行うのは、データ分析にかかる知識の面からも、さまざまなデータが学内の各セクションに分散しているという面からも、マンパワーの面からも、かなり厳しいというのが率直な印象です。学部専任のFD・SD担当職員を配置していただくとか、あるいは全学単位としてのIR室にデータ分析の依頼を気軽に行えるようにするとか、そのような全学単位からの積極的なサポートを学部としては必要としています。GPS-Academic をうまく使えばかなりいろいろなことが分かりそうなのに、歯がゆい思いがあるということ、講演を拝聴して強く感じた次第です。

⑥何が決め手となって、この学習会に申し込みをされたかお聞かせください。

- ・学部でGPS-Academic の実施をしており、指導学生の結果を見ているため。
- ・GPS-Academic の活用方法などを学ぶため。
- ・法学部にてGPS Academic の得点のデータ分析を担当していますが、ベネッセさんがどのような分析をされているかに関心があります。
- ・今年度より学部FD・SD委員となったことで、GPS-Academic をより深く理解したかったこと
- ・人間学部でGPS-Academic を実施しているので。
- ・認証評価を目前にしているから
- ・大学生になってからの大学間、学部間、学部内、そして時系列、個人別の学力の評価ができるすごい方法だと思ってきました。
- ・担当学部でGPS - Academic を導入しているが、活用方法が知りたかったため。
- ・GPS-Academic を今年度から実施しているため理解を深めたいと考えた。
- ・範囲が広いのでどこからアプローチしたらいいかのヒントが欲しかったから。
- ・学修成果をどう整理しどう活用するかに興味がありました。
- ・学部のDPに基づいた学習成果の可視化に活用しており、理解を深めるために参加しました。
- ・ゼミ履修者のGPAアカデミックの受検結果を配布されていたが、活用方法に悩んでいたため。
- ・GPSアカデミックの活用方法を知りたかったため。

- ・ 思考力・問題解決力の可視化に興味があったので
- ・ GPS とは？ということを知りたいことと成績がどのように関係しているのかが
- ・ GPS-Academic の活用方法についてなど、あまり知らなかったので勉強のために申し込みをしました。
- ・ 学部内の FD を行うにあたり、GPS-Academic のより上手な使い方を知りたかったというのが決め手です。

⑦テーマ、ご希望の講師（学内外問わず）について、ご意見ご希望がありましたらお聞かせください

- ・ このテーマの学習会は継続的に開いていただければと思います。
- ・ GPS アカデミックのデータを教員がアクセスして見ることはできるのでしょうか。
- ・ 内部質保証、教学マネジメント等、今大学教育に何が求められているのか改めて話しを聞いて見たい。
- ・ 必須のアンケート項目の中で、全部を聞けていないので、失礼な選択になってしまっていると思います。
「該当しない」というのもあると助かったかも知れません・・・。
- ・ キャリア科目（経済学部：キャリア形成論、農学部：キャリアデザイン学）を担当しています。授業の中で求められる人材像として思考力・コミュニケーション力等について触れています。該当学部が受検しているのかどうかもわからないのですが、受講しているとしたら、学生とそうでない学生あるいは経年比較するようなデータを出していただくことはできるのでしょうか？GPS の詳細が分からないので確認できれば授業との相関を見てみたいです。
- ・ 個別にて対応して頂きましてありがとうございました。

以上